

鎌ご減第3249号
令和5年(2023年)1月11日

鎌倉市廃棄物減量化等推進員 各位

鎌倉市環境部ごみ減量対策課担当課長

令和4年度(2022年度)鎌倉市廃棄物減量化等推進員第1回会合の中止について(通知)

日頃から、本市のごみの減量・資源化に御協力をいただき、お礼申し上げます。

さて、鎌倉市廃棄物減量化等推進員第1回会合につきましては、令和4年(2022年)7月15日付け鎌ご減第1334号通知のとおり開催を予定し、令和4年(2022年)8月3日付け鎌ご減第1494号通知のとおり延期しておりましたが、今般の新型コロナウィルスの感染状況を鑑み、中止とさせていただきます。

一部の推進員の皆様から御要望をいただきました鎌倉市「資源物とごみの分別」出し方を作成いたしましたので、送付いたします。

また、ごみの啓発・施策アンケートを実施いたします。いただいた御意見については、今後のごみ処理施策の検討に反映させていただきたいと考えております。アンケートについては、お手数をおかけしますが、2月28日(火)までに同封の返信用封筒にて御返送いただくか、下記QRコード(e-kanagawa電子申請システム)より御回答の御協力をお願いいたします。

参加を御検討いただいている皆様には御迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。何卒、御理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

【送付書類一覧】

- 通知文
- 鎌倉市「資源物とごみの分別」出し方
- ごみの啓発・施策アンケート

(e-kanagawa 電子申請システム
スマートフォン対応)



【事務担当】

鎌倉市環境部ごみ減量対策課 梅澤、國井

電話: 0467-61-3396 (直通)

E-mail: gomi@city.kamakura.kanagawa.jp

収集日	品目	分け方
週2回 曜日	燃やすごみ 有料袋(指定有料袋使用)	・生ごみ、貝殻　・ゴム、ビニール製品　・座布団　・枕 ・汚れた紙(ティッシュなど)、油汚れのついたピザの箱 ・ラップなどの固い芯　・アルミホイル　・靴、長靴、スニーカー ・木製品(そうめん箱、割りばし、串など)　・ぬいぐるみ ・ペット用品(ペットシート、ペット砂)　・スリッパ
月1回 曜日	燃えないごみ 有料袋(指定有料袋使用)	・飲食用以外のカン、ピン ・金物(鍋、フライパン、やかんなど)　・傘・陶磁器類 ・ガラス製品　・ピンの王冠や金属の蓋 ・汚れや錆びがひどいカンやピン ・小型の家電製品(一辺が50cm未満)
月1回 曜日	危険・有害ごみ	①蛍光管、電球　②乾電池、リチウムコイン電池(CRまたはB表記)※ボタン電池、ニカド電池は販売店へ ③水銀柱体温計、温度計　④スプレー缶、カセットボンベ(使い切って出す。ふたは除く) ⑤割れたガラス製品、割れた陶磁器、割れた鏡、割れた電球、刃物類等
週1回 曜日	飲食用カン (黄色のコンテナ)	飲食用カン(アルミ・スチール製) ・飲食用カン・お菓子カン・お茶カン ・ペットフードカン
週1回 曜日	飲食用ピン (青色のコンテナ)	飲食用ピン(ガラス製) ・飲食用の空きピン・飲み薬のピン ・ドリンク剤のピン
週1回 曜日	ペットボトル 45ℓ相当までの透明・半透明の袋使用	 マーク付きの飲料類、酒類、しょうゆ類等の空き容器
週1回 曜日	植木剪定材 (竹、笹、シュロを含む) 45ℓ相当までの透明・半透明の袋使用 または、ひもで束ねる	・植木の枝葉・草・落ち葉・切り花
週1回	紙類 (雨でも出せます)	紙パック 牛乳、酒、ジュース類の紙パック。 内側が銀色、茶色でも出せる。
		ミックスペーパー ・ノート・紙芯・包装紙・伝票、レシート類 ・封筒(窓あき封筒、茶封筒、色封筒)窓あき封筒のビニール、テープなどは外さずに れる。・はがき、ダイレクトメール
曜日		新聞 ・新聞、折込み広告。
		段ボール ・波型の紙が挟まったもの。
		雑誌・古本 ・雑誌、古本、カタログ(背のあるもの)
		・お菓子等の箱・茶色の紙。 ・ティッシュの箱(取出し口のビニールは除く)
週1回 曜日	布類 (雨の日は出さないでください) 45ℓ相当までの透明・半透明の袋使用	衣類、下着、靴下、セーター、毛布、シーツカーテン、スト キングなど。 ・革製、ダウン製の衣類・カバン類で再使用可能なもの。
週1回 曜日	容器包装プラスチック 45ℓ相当までの透明・半透明の袋使用	 マークがついているもの。
月1回 曜日	使用済み植物性食用油 (動物性油、鉱物性油は対象外)	サラダ油、コーン油、菜種油、オリーブオイルなど植物性の油。
月1回 曜日	製品プラスチック 45ℓ相当までの透明・半透明の袋使用	プラスチック素材でできている製品。 (壊れたもの、劣化したもの、プラスチックと一部その他の素材 (金属・ゴムなど)、シリコーン製、ウレタン製、スポンジ製を含む) ※ポリ塩化ビニル(PVC)を使用しているものは除く。

みの分別」出し方

出し方

■金属製を除く棒状のもの

すだれ、木製の掃除用具（ほうき・モップ・竹ぼうき・熊手など）、バット、木製・カーボン製のラケット、長さ1m以下で直径・幅3cmまでの棒などは束ねて有料袋で帯状に縛るか、有料袋を帯状に巻きその上をテープで留めて出す。

■座布団、枕など自由に形がかわるもの。

折りたたんだりして、有料袋（指定収集袋）に入れて出す。

※40Lまでの有料袋（指定収集袋）に入らない場合は粗大ごみ。

※紙おむつは無料（ペットを除く）45L相当までの透明・半透明の袋に入れて出す。

■金属製の棒状のもの

傘、ゴルフクラブ（ゴルフクラブは3本まで。4本以上は粗大ごみ。）、ラケット、スキーストックなど細長いものは束ねて有料袋で帯状に縛るか、有料袋を帯状に巻きその上をテープで留めて出す。

■一辺が50cm未満で40Lの袋に入らないもの。

ファンヒーター、電子レンジなど。40L有料袋を貼り付けて出す。20L袋2枚でもよい。

R ①は購入時の包装容器を使用。または紙等で包み「蛍光管」、「電球」と明記して出す。

物 ②③④は別々に透明・半透明の袋に入れて出す。

⑤割れ物や刃物は紙に包んで「キケン」と明記して出す。

※③などが割れて水銀が露出した場合。

1.厚紙やちりとりを使い密閉できるピンに移す。→2.透明な袋に入れて密封する。→3.「水銀」と明記して、危険・有害ごみに出す。

・空にして、油や汚れはふき取るか水ですすぐ。

※袋には入れず、直接コンテナへ。コンテナからはみ出さないように。

・空にして、油や汚れはふき取る・プラスチックのふたや栓→容器包装プラスチックへ。

・金属のふたや栓→燃えないごみへ・ビール瓶や一升瓶は販売店へ。

・背の高いピンは横倒しにして出す。

※袋には入れず、直接コンテナへ。コンテナからはみ出さないように。

・ふた、ラベルは剥がして容器包装プラスチックへ。

・すすいでつぶす。（無理につぶさないでもよい）

・着色されたペットボトルは燃やすごみ。

・枝は50cm以内に切り揃え、束ねて出す。（枝一本の太さは15cm以内まで）

・落葉は透明、半透明の袋に入れて出す。一度に出せる分量は5袋まで。

・中をすすいで開いた後、乾かしてひもや輪ゴムで縛って出す。

・油の入っていたものは燃やすごみ。

・新聞、雑誌、ボール紙、段ボール以外の紙や機密書類。

・紙袋に入れてガムテープやホッチキスで入り口を止めて出す。

・ひもで縛って出す。

・ひもで縛って出す。

・紙袋に入れて出すときは袋をひもで縛る。

・雑誌、古本にはさむ。

・洗って乾かす・ボタンやチャックはそのまま。

・中に綿の入ったもの、ぬいぐるみは燃やすごみ。

・羽毛製品、革製品の衣類・カバン類の中で、破れや汚れ等があり再使用が不可なものは燃やすごみ。

★雨の日は出さないようお願いします。

・容器の中身は空にする。・食べ物などの汚れはふき取るかすすぐ。

・冷ましてペットボトル容器（なるべく500mlのもの）に入れ「食用油」と書く。

・揚げかすが入らないようにする。

・ふたをきちんと閉め、袋に入れずそのまま出す。

・プラスチックでできている製品が対象。・他の素材が付いていても出せます。

・電気・電池を使う物は本体部分は燃えないごみ。電池は外して危険・有害ごみ。

・不衛生なもの、塩化ビニルを使ったもの、一辺が50cm以上の大きさがあるものは出せません。

ごみの啓発・施策アンケート調査

設問1.ごみの分別について分からぬとき、何を参考にしていますか。（複数回答可）

- ①資源物とごみの分け方・出し方パンフレット
- ②LINE 鎌倉ごみ調べ
- ③市HP
- ④その他

設問2.資源物とごみの分け方・出し方パンフレットの内容についてわかりやすいですか。

- ①わかりやすい
- ②わかりにくい 文字のサイズが見えにくい イラストが分かりにくい
- 知りたいことを検索しにくい（具体例：）
- 知りたいことが載っていない（具体例：）
- ③その他 パンフレットの内容について御意見があれば教えてください

設問3.年末年始の収集日についてどの媒体で情報収集していますか。（複数回答可）

- ①広報かまくら
- ②ごみ減量通信特集号
- ③市HP
- ④LINE 鎌倉ごみ調べ
- ⑤Twitter
- ⑥その他

設問4.生ごみを減らすために家庭で取り組んでいることはありますか。（複数回答可）

- ①野菜の皮や茎など食べられるところまで捨てずに使う
- ②生ごみの水分を切ってから捨てる
- ③買い物前に、冷蔵庫や食品庫にある食材をチェックする
- ④フードドライブなどで不要な食品を寄付する
- ⑤生ごみ処理機を活用する
- ⑥その他 生ごみを削減するための工夫があれば教えてください

（裏面につづく）

設問5.ごみの啓発（削減・分別・資源化）を推進するにあたって、こういうものがあるといいなというものがあればご記入ください。

設問6.ごみの適正排出や削減について、個人または団体で取り組んだことがあればご記入ください。